参考様式９

立入調査に係る身分証明書

（表）

|  |
| --- |
| 証 票  　　第 　　　　　　　　　　号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　年 月 日 交付  　　所 属  　　氏 名  　上記の者は、高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律第11条の規定による、立入調査を行う職員であることを証明する。  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　市 町 長 名 |

（裏）

|  |
| --- |
| 高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律  （通報等を受けた場合の措置）  第九条 市町村は、第七条第一項若しくは第二項の規定による通報又は高齢者からの養護者による  　高齢者虐待を受けた旨の届出を受けたときは、速やかに、当該高齢者の安全の確認その他当該通  　報又は届出に係る事実の確認のための措置を講ずるとともに、第十六条の規定により当該市町村と  　連携協力する者（以下「高齢者虐待対応協力者」という。）とその対応について協議を行うものとす  　る。  ２ 市町村又は市町村長は、第七条第一項若しくは第二項の規定による通報又は前項に規定する届  　出があった場合には、当該通報又は届出に係る高齢者に対する養護者による高齢者虐待の防止  　及び当該高齢者の保護が図られるよう、養護者による高齢者虐待により生命又は身体に重大な危  　険が生じているおそれがあると認められる高齢者を一時的に保護するため迅速に老人福祉法第二  　十条の三に規定する老人短期入所施設等に入所させる等、適切に、同法第十条の四第一項若しく  　は第十一条第一項の規定による措置を講じ、又は、適切に、同法第三十二条の規定により審判の  　請求をするものとする。  （立入調査）  第十一条 市町村長は、養護者による高齢者虐待により高齢者の生命又は身体に重大な危険が生じ  　ているおそれがあると認めるときは、介護保険法第百十五条の三十九第二項の規定により設置する  　地域包括支援センターの職員その他の高齢者の福祉に関する事務に従事する職員をして、当該高  　齢者の住所又は居所に立ち入り、必要な調査又は質問をさせることができる。  ２ 前項の規定による立入り及び調査又は質問を行う場合においては、当該職員は、その身分を示す  　証明書を携帯し、関係者の請求があるときは、これを提示しなければならない。  ３ 第一項の規定による立入り及び調査又は質問を行う権限は、犯罪捜査のために認められたものと  　解釈してはならない。 |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（日本工業規格Ａ列７番）